

会 報

教育者会議

北海道

平成 24 年 3 月

第 23 号

発行：北海道北方領土教育者会議

事務局：北方領土復帰期成同盟内

(電話) 011-205-6500 (FAX) 011-205-6501

(H P) <http://www.hoppou-d.or.jp/>

〒060-0031 札幌市中央区北 1 条東 1 丁目 2-5 明治安田生命札幌北 1 条東ビル 7 階

Report

○北方領土学習研究大会参加報告

News

○“北方領土を考える”高校生弁論大会開催結果

○平成 23 年度北方領土教育実践普及活動事業

Information

○教育者会議ホームページのリニューアル

Report

○ 第 28 回 平成 23 年度北方領土学習研究大会に参加して

◆期 日 平成 23 年 11 月 30 日 (水)

◆会 場 羅臼町立春松中学校

羅臼町立羅臼小学校

今年度も根室教育研究所の研究成果を踏まえた授業作りとなっており、当該研究所発行の『「北方領土」学習実践事例集Ⅳ』（平成 23 年 3 月発行）の副題にある通り「地域素材の効果的な教材化～「北方領土」で学ぶ社会科の実践を通して～」を具現化した実践授業となっていた。どちらの授業も社会科の教科書単元を基にして、そこに地域素材としての北方領土をどう組み入れていくかという課題が明確にされていた。

① 中学校の授業

- 羅臼町立春松中学校 1 年 18 名
- 授業者 栗 林 俊 一 教諭
- 単元名 「身近な地域を調べよう」(本時 6/6)

※授業者は道外出身の若手で、羅臼に来たからには積極的に北方領土学習に取り組もうと授業を引き受けた先生です。中学 1 年生であり、小学校での北方領土学習の既習内容などは十分把握してはいないようで、地理分野の基本的な学習内容だった。前時までにグループで調べ、壁新聞にまとめた内容を発表し、まとめとして地元羅臼の地域的な特徴との比較をした。授業者はビザなし交流に参加した択捉島での資料を活用しており、授業者本人も北方領土について大いに学ぶ機会になっただろうと感じた。

② 小学校の授業

- 羅臼町立羅臼小学校 4 年 36 名
- 授業者 関 口 祐太郎 教諭
- 単元名 「県の地図を広げて」(本時 2/9)

※授業者は若いが、これまでも北方領土学習の実践者として教育研究所の北方領土部会に参加して、実績を積み上げてきている先生です。

北海道の地図を見てどんな形に見えるか、ということを導入にして、はじめは欠けていた周辺の島々を書き加えることによって北方領土の各島の位置、形、名前等を確認、その結果、北海道の形も最初と違うものに見えてきたということを引き出していた。

この授業は、今後 5 年生や 6 年生での北方領土学習に確かにつながっていくもので、教科書単元の中でどう北方領土に関連させていくかという道筋を開くものと期待できる授業だった。

◎ どちらの授業も教科書単元を基に北方領土学習を組み込んでおり、「いつでもどこでもだれでもできる北方領土学習」をテーマに取り組んできた根室管内北方領土学習研究会の大きな成果となるだろうと感じた。特に中学校は 4 月から新教科書での授業が始まるので、是非全学校で指導計画に北方領土学習を組み入れて実践してほしいと切に願いながら雪の羅臼を後にしました。

寄稿：(社)北方領土復帰期成同盟 参与 山崎 隆

News

○ “北方領土を考える” 高校生弁論大会の開催結果について

平成 24 年 1 月 21 日（土）に札幌市男女共同参画センター（札幌市北区北 8 条西 3 丁目札幌エルプラザ 3 階ホール）において、北方領土をテーマとした高校生による弁論大会が開催されました。

当日は 14 名の高校生が自らの言葉で「北方領土問題」について熱く聴衆に語りかけました。また、当日は多くの皆さんが来場し、温かい声援を弁士の高校生に送っていました。なお、当初は 15 名の高校生がエントリーしていましたが、当日、都合により 1 名の方が棄権となりました。

【審査結果】

☆ 最優秀賞（外務大臣賞）	武修館高等学校	2 年	大建 千浩
☆ 優秀賞（北海道知事賞）	札幌旭丘高等学校	2 年	高橋 勸名
☆ 優良賞	鹿追高等学校	1 年	高橋 菜子
☆ 優良賞	立命館慶祥高等学校	3 年	尾張 椋
☆ 優良賞	札幌月寒高等学校	2 年	高橋 悠理

弁論大会の詳細は、北方同盟 HP（<http://www.hoppou-d.or.jp/>）に掲載しています

○ 平成 23 年度北方領土教育実践普及活動事業について

平成 24 年 3 月 3 日（土）に京王プラザホテル札幌において、北海道北方領土教育者会議会員及び北方領土教育を担当する小中学校の社会科教員が集い、北方領土教育を取り組む上での課題或いは北方領土学習に関する問題意識の共有、意見交換を行うとともに、北方領土教育に取り組む教員間における情報共有の促進を図り、北方領土教育への取組を今まで以上に推進することを目的に、北方領土教育実践普及活動事業「北海道北方領土教育研修会」が開催されました。

当日は北海道北方領土教育者会議会員を含む 16 名の教育関係者が参加し、外務省ロシア課有光課長補佐、中標津東小学校近藤主幹教諭の講演や元島民の三船志代子さんのお話を聞いたのち、質疑応答・意見交換が行われました。

【研修会概要】

- ①講演「日露関係の最近の流れ」…外務省欧州局ロシア課 課長補佐 有光大地 氏
- ②講演「北方領土学習の実践事例から」…中標津東小学校 主幹教諭 近藤啓之 氏
- ③元島民による講話…三船志代子 氏
- ④意見交換

Information

○ 北方領土教育者会議のホームページをリニューアルします。

北海道北方領土教育者会議では、ホームページのリニューアルを実施します。

今回のリニューアルの最大の特徴は、会員相互の意見・情報交換の場を設けたことです。

このサイトでは別途、会員にお知らせするパスワードを使ってログインし、北方領土学習などについて、意見、質問、情報の交換、資料の交換ができるようになります。

リニューアルされたホームページの運用開始は 3 月末を予定していますが、会員専用サイトの本格運用は 4 月中旬までに行うこととしています。

会員の皆さんによる積極的な活用をお願いします。

※ 事務局では会員の皆さんのメールアドレスの登録をお願いしています。

会報の配布や情報発信のためのメール配信によるペーパーレス化の推進のため、メールアドレスの登録をお願いします。

ご理解とご協力をお願いいたします。

ご意見やメールアドレスの登録は ⇒ hoppou-d1@feel.ocn.ne.jp

（メールをお送り頂く場合は、必ず件名を記載ください。件名がない場合に迷惑メールになることがあります。）